

2019年度（2019.5.1～2020.4.30）の取り組み報告

組織名／団体・地域（青森社保協） 記入者（下館 大史）

この一年間の取り組みの特徴について

- ① 「いのちのとりにて裁判あおもりアクション」を立ち上げて3年が経過した。この間も毎月の定例街宣を実施、裁判傍聴、地裁あての請願署名への取り組み、節目の学習会など粘り強く取り組んでいる。裁判を支援する会との共催で毎年行っている「秋のバーベキュー大会」は過去最高の参加者を確保した
- ② 424公的病院の統廃合問題については、県内では10医療機関が名前を挙げられた。地域社保協と協力して名前が挙げられた病院との懇談を実施するべく申し入れを行った。懇談可能な病院もあるがコロナ対応を理由として消極的な医療機関も多い状況。
- ③ 消費税10%ストップの取り組みについて、6月に「ネットワーク青森」を結成し記者会見を開いた。地元テレビでも放映され街宣活動でも短時間で多くの署名が集まった。市民の関心も高く10月まで定例街宣を実施したが、10月から消費税が10%に増税されたことに伴いネットワークは事実上解散となる。10月以降は消費税廃止各界連の活動に合流している。

学習会・共同集会・シンポジウム等の取り組みの特徴⇒1万ヵ所学習会集約は別紙報告書へ

署名・宣伝行動、相談活動等の取り組みの特徴

- ① 2016年3月より地域社保協や諸団体と協力して、毎月25日前後に青森市内での街宣活動を続けている。
- ② 毎年3.11前後に開催している「さよなら原発・核燃 青森集会」はコロナ禍もあり中止となった。

自治体要請(キャラバン)・地方議会請願、自治体アンケート等の取り組み状況について

- ① 県内40の全自治体を自治体キャラバンとして訪問した。今年度の成果としては医療費給付助成を高校卒業まで拡大した自治体が8町村となった事、就学援助制度の入学援助金前倒し支給する自治体が増加した事。
- ② 要求項目は国保、介護保険、生活保護、医療が中心だが、学校給食、就学援助、学校施設についても懇談した。

議員要請行動について(国会議員、地方議員等)	
その他	
署名集約(取り組んだ署名を記入ください)	集約数(筆数)
① 「国の責任で社会保障の拡充を求める請願署名(25条署名)」	
② 「介護改善署名」	
③ 「後期高齢一部負担金2割化反対署名」	
④ 「年金改善署名」	
⑤ 「生活保護改善関連署名」	
⑥ 「保育改善署名」	
⑦ 「424共同・地域医療署名」	
⑧ 「消費税関連署名(増税反対・5%減税)署名」	
⑨ 「憲法改悪反対署名」	
⑩ その他()	
⑪	
2019年度内に結成した地域社保協	
結成年月日() 名称()	
結成年月日() 名称()	
結成年月日() 名称()	
結成予定の地域社保協	
結成予定日() 名称()	
結成予定日() 名称()	
結成予定日() 名称()	

※締め切り 8月17日(月)とします。

※議案書作成、大会資料にも活用しますので締め切り厳守でお願いします。

※代表アドレス・k25@shahokyo.jp へ送信ください。